

第 38 回岩手県学童軟式野球選手権大会 開催要項 ＝もりしんカップ＝

1. 主 催 岩手県野球協会
2. 主 管 中央ブロック（岩手南野球協会）
3. 後 援 （公財）岩手県体育協会・（株）岩手日報社
（株）IBC岩手放送・（株）テレビ岩手・（株）岩手朝日テレビ
雫石町・雫石町教育委員会・（一財）雫石町スポーツ協会
岩手県スポーツ少年団本部・雫石町スポーツ少年団本部
4. 特別協賛 盛岡信用金庫
5. 協 賛 ナガセケンコー（株）・（株）共同写真企画
6. 会 期 令和6年8月3日（土）～5日（月）3日間（雨天順延）
7. 会 場 雫石町：雫石町宮野球場・雫石町宮鶯宿グラウンドA・B・C
8. 参 加 1) ブロック代表30チーム
2) 前年度本大会優勝チーム
3) 開催地ブロックに所属する特別参加1チーム
9. 参加資格 1) 本年度学童登録チームであること。
2) 各ブロック予選大会で出場権を獲得し、郡市野球協会長の推薦するチーム。
3) 本年度、岩手日報杯三陸海岸学童軟式野球大会に出場するチームは除く。
10. 参加申込 参加チームは、郡市協会を通じ7月16日（火）までに下記宛てに、所定の参加届（データ、メール送信）を提出のこと。
1) 岩手県野球協会 事務局長 岩崎 忍 宛
E-mail: iwasaki.mba@gmail.com
2) 岩手南野球協会 事務局長 工藤 政善 宛
E-mail: ysmnry-kudo@ozzio.jp
11. 参加料 参加チームは、参加負担金として1チーム 20,000 円を開会式当日に開会式会場大会本部に納入のこと。
※ 参加申込後、欠場した場合にも大会主管協会へ納入すること。
12. 監督会議 開会式終了後に監督会議を行うで出席すること。
13. 組合抽選 下記により、岩手県野球協会役員及び開催主管協会が立ち会いの上、代理抽選を行い岩手県野球協会のホームページに掲示する。

記

と き 令和6年7月18日（木）18時
ところ 花巻市交流会館（旧空港ターミナルビル）1階第1研修室
花巻市葛 3-183-1 電話 0198-29-4733

14. 試合方法
- 1) トーナメントとし、全試合6回戦とする。又、試合時間1時間30分を経過後は、新しいイニングに入らない。均等回完了をもって試合を決する。
 - 2) 点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。
 - 3) 6回を完了して同点の場合は、引き続きタイブレーク方式を行い、9回を完了しても決着がつかない時は、抽選で勝敗を決定する。
決勝戦の場合は、投手の投球制限を遵守の上、勝敗が決するまでタイブレーク方式を続行する。
 - 4) タイブレーク方式は全日本軟式野球連盟特別規則による。継続打順、無死走者1・2塁で行う。
15. 適用規則
- 1) 2024年公認野球規則を適用する。
 - 2) 大会規程は全日本軟式野球連盟規程を準用する。
 - 3) ホームベースは一般サイズを使用する。
 - 4) 1人の投手の投球は1日に70球以内とする。但し、小学4年生以下は60球以内とする。(全日本軟式野球連盟特別規則)
16. 使用球 全日本軟式野球連盟公認球 ナガセケンコーボールJ号を使用する。
17. 表彰 優勝・準優勝・第3位のチームを表彰する。
18. 大会出場権 本大会には上位大会への出場権はないこと。
19. 宿泊連絡先
- 1) 宿泊は、チーム独自で手配のこと。
 - 2) 宿泊先名・所在地・連絡先電話番号を開催主管協会事務局へ必ず連絡すること。
20. その他
- 1) 前年度優勝チーム、準優勝チームまたは優勝、準優勝チーム所属協会代表チームは、大会当日優勝旗、準優勝楯を持参し返還すること。
 - 2) 監督は20歳以上であること。
 - 3) 監督、チーム責任者はチームの引率を含め全ての責任を持つこと。
 - 4) ベンチ内の大人がいかなる状況であっても、選手を委縮させるような言動を禁止する。
 - 5) 攻守交替等に伴い捕手が用具着用中に、控えの選手等(出場中の内野手可)が準備投球を捕球する際は、捕手に求められる用具をすべて着用していない限り、立って捕球すること。また、コーチが出て捕球することは岩手県大会に限り認められている特例措置であり、東北大会以上の大会では認められていないことを理解すること。
 - 6) 審判員を帯同させること。なお、担当試合は別途通知する。
 - 7) 開会式を行うので、監督、コーチ、選手(25名以内)は参加すること。

大会担当責任者 岩手県野球協会 事務局長 岩崎 忍 090-2757-1589
大会主管協会 岩手南野球協会 事務局長 工藤 政善 080-1667-0375